

教科	科 目	単位数	学年・クラス
総合	総合コミュニケーション	2	3年2組

1 使用教材

使用教科書	総合コミュニケーション
出版社	三崎高校
副教材等	-
出版社	-

2 学習の目標

1 相手の意見を聞いて、適切なコミュニケーションがとれるようスキルを向上させる。
2 情報を適切に収集、分析した上で、自らの考えを表現する力を身に付ける。
3 ICT機器を活用したコミュニケーションの取り方について理解する。

3 評価の規準・観点・方法

評価の観点	内 容
① 関心・意欲・態度	学習内容を自分ごととして捉え、適切なコミュニケーションの取り方について考えたり、探究活動に意欲的に取り組んだりすることができている。
② 思考・判断・表現	他者の意見を的確に理解した上で、自分の考えをまとめたり深めたりし、目的や場に応じて適切に表現することができている。
③ 技能	実際にコミュニケーションを取る手段として活用できている。
④ 知識・理解	学習した内容を理解している。

観点 評価方法	①	②	③	④	備考
授業への取組	A	C	B	B	授業態度など
課題提出	C	B	A	A	指示した時期に提出
演習	B	A	C	C	内容ごとに実施
授業内発言	A	A	C	C	議論に貢献しているか

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	<p>「総合コミュニケーション」について オリエンテーション</p> <p>自己分析</p> <p>進学先調べ</p> <p>志望理由書作成</p> <p>プレゼンテーション演習</p>	<p>総合コミュニケーションとは何かを学ぶ。</p> <p>自己分析を通して、自分自身について考え、それを言語化することで自己理解を深める。</p> <p>自分の将来について考え、進むべき進路を研究する。 調べるにあたり、他者へ相談したり、先輩等に助言や意見を求めたりするよう積極的なコミュニケーションを図る。</p> <p>志望理由書を作成し、自分の考えを言語化する。</p> <p>自分の考えをまとめ、効果的なプレゼンテーションを行う。 自己評価や相互評価を通じて、より良いプレゼンとは何かを考える。</p>
2 学期	<p>面接演習</p> <p>集団討論演習</p> <p>グループワーク演習</p> <p>小論文演習</p>	<p>自分の考えを相手に伝えるスキルを身に付ける。</p> <p>他者の意見に耳を傾け、積極的な意見交換を図る。</p> <p>他者と協力し、意見をまとめるスキルを身に付ける。</p> <p>テーマに応じた小論文が書けるよう、情報の収集や分析を行い、適切な文章表現を身に付ける。</p>
3 学期	<p>進路実現に向けて</p> <p>課題分析・報告書作成</p> <p>後輩への提言</p>	<p>これまで学習したことを活かし、進路実現に繋げる。</p> <p>課題を分析し、報告書にまとめることで言語化を図る。 後輩へ向けて、自分の経験や考えを伝える。</p>